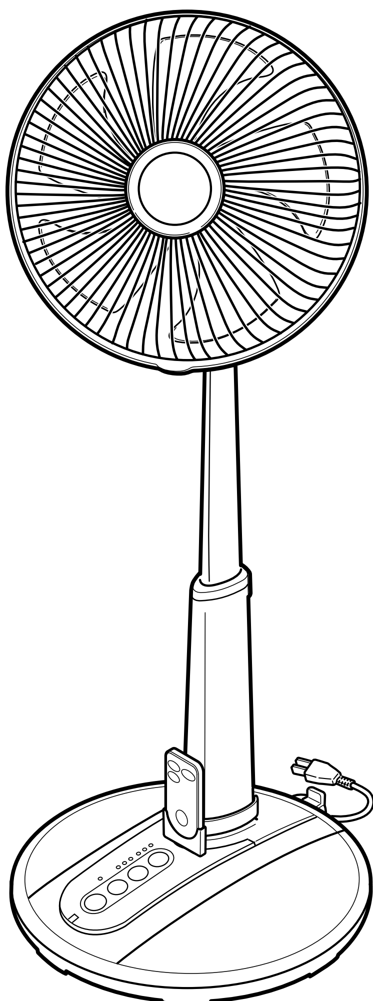
取扱説明書 保証書付(裏表紙)

SANYO

扇風機(30cmリビング扇)
品番 EF-30SR2

このたびは、扇風機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。



もくじ

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

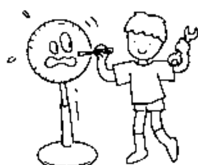


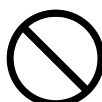
警告



分解禁止

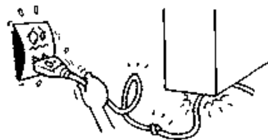
改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

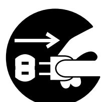




禁止

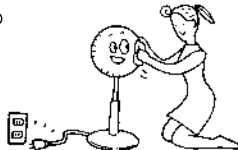
コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。





プラグを抜く

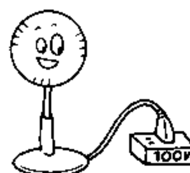
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やケガをすることがあります。

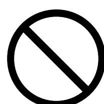




強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。

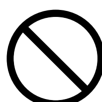




禁止

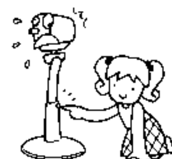
コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。





禁止

組立て前に羽根・ガードをつけずにスライド固定ボタンを押さない。
モーター部が飛び出してケガの原因になります。

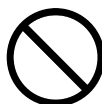




水場での使用禁止

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。





禁止

羽根・ガードをつけずに運転しない。
ケガの原因になります。

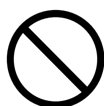


絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

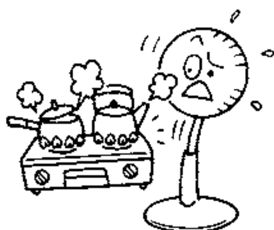
⚠注意



禁止

つぎのようなところでは使わない。
感電や火災のおそれがあります。

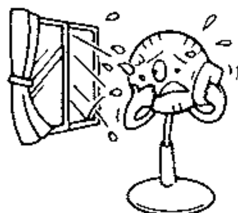
- ガスレンジなどの炎のあたるところ

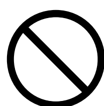


- 引火性のガスのあるところ



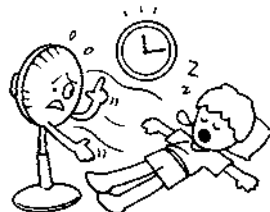
- 雨や水しぶきのかかるところ





禁止

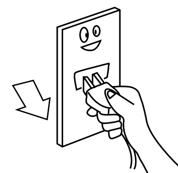
風を長時間からだにあてない。
健康を害することがあります。

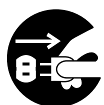




強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる。
感電やショートして発火することがあります。





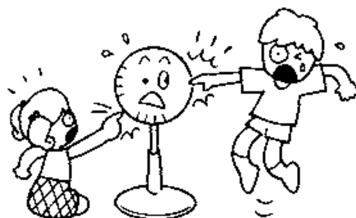
プラグを抜く

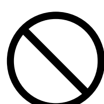
使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



ケガに注意

ガードの中や可動部へ指などを入れない。
ケガをするおそれがあります。





禁止

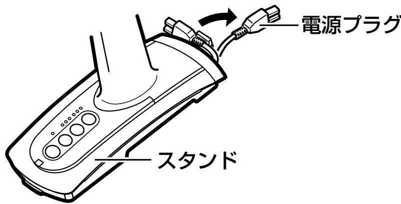
障害物のそばや不安定な場所では使わない。
転倒により、ケガをするおそれがあります。

組立てかた

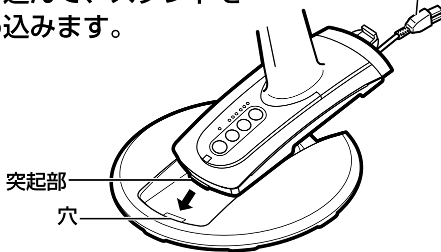
● 包装箱は保管のときに必要です。
捨てないでください。

ベースの取り付け

① 電源プラグを収納部からはずす

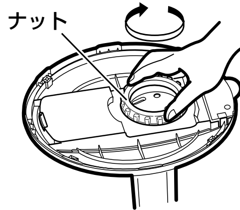


② スタンドの突起部をベースの穴に差し込んで、スタンドをはめ込みます。



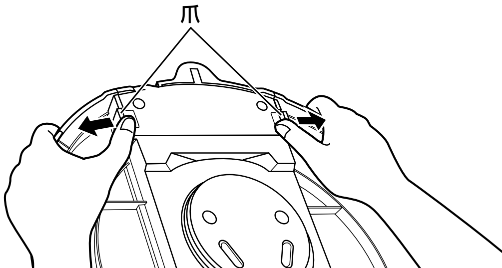
③ ナットを右に回しスタンドとベースを固定します。

● ゆるまないように確実にナットで締め付けます。



スタンドをベースからはずすときは

ナットをはずし、ベースの2ケ所の爪を矢印方向に広げてはずします。



⚠ 警告

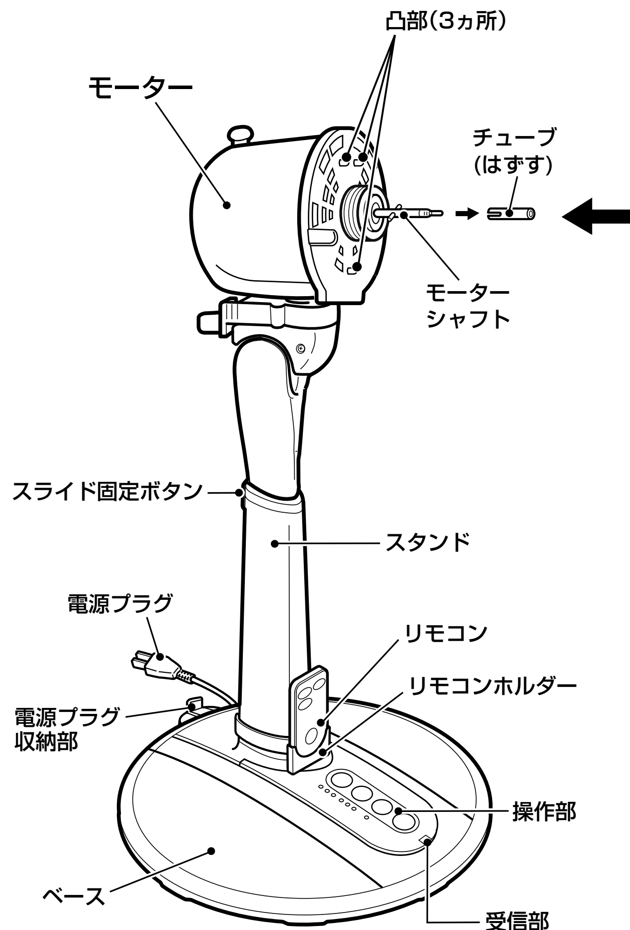
● **組立て前に羽根・ガードをつけずにスライド固定ボタンを押さない。**モーター部が飛び出してケガの原因になります。

1 後ガードを取り付けます。

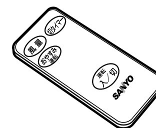
● 後ガードの取っ手を上にして、後ガードの穴(3ヵ所)とモーターの凸部(3ヵ所)を合わせてはめ込みます。

お願い

チューブは捨てないでください。
保管のとき、モーターシャフトのさび防止のため必要です。



付属品



リモコン（1個）（EFR-R4W）



リチウム電池（1個）
（CR2025）

● 電池は工場出荷時に同梱していますので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

2 ガード止めナット、羽根、スピンナーを取り付けます。

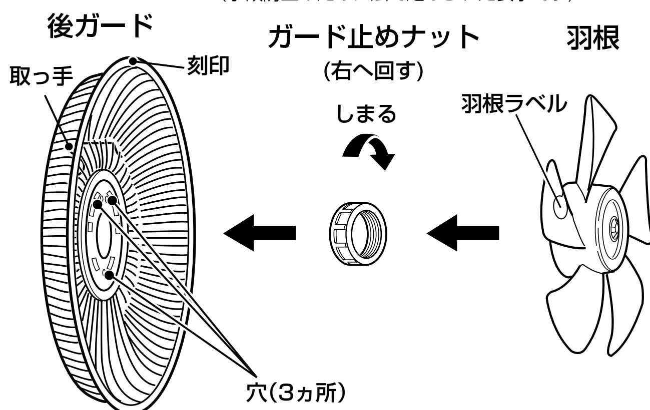
①ガード止めナットを右へ回して確実に締め付けます。
②モーターシャフトに羽根を差し込み、スピンナーを左へ回して確実に締め付けます。

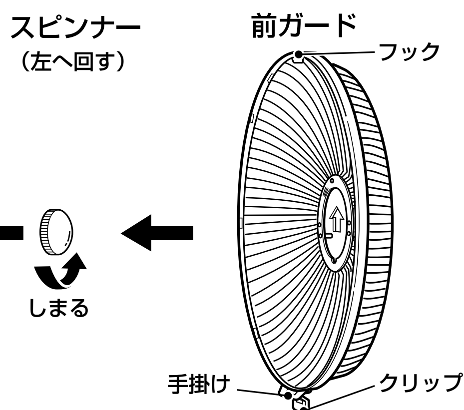
お願い 羽根ラベルは、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

3 前ガードを取り付けます。

①前ガードのフックを後ガードの刻印に合わせてひっかけます。
②前ガードの全周を押さえて、後ガードに確実にはめ込みます。
③クリップで後ガードをはさみ込むように止めます。

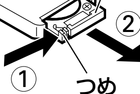
お願い
前ガードは確実にはめ込んでください。





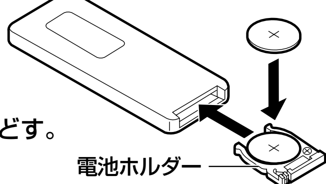
リモコンの電池の入れかた

1 リモコンを裏返し、電池ホルダーを取り出す。
- 電池ホルダーのつめを内側に押しながら引き出す。



2 電池を電池ホルダーに入れる。
- ⊕ 側を上側にする。

3 電池ホルダーを元にもどす。



- 極性の ⊕⊖ を間違えないように正しく入れてください。
- 交換用のリチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

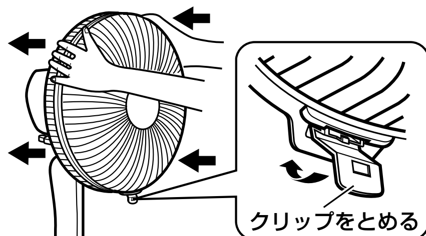
⚠注意

- **リチウム電池を、幼児の手の届くところに置かない。**

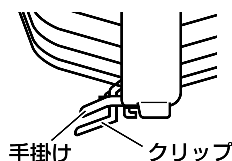
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

●前ガードの取り付けかた

上から下へ順番にはめ込みます。（全周）



クリップが右図の位置になるように確実に固定します。
「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



●前ガードのはずしかた

運転が停止したのを確認して、クリップをはずし、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に引きます。



各部のなまえと使いかた

●運転するときは、最初
●「ソフト」運転で羽根

●電源プラグをコンセントに差し込んでください。

❶運転「入／切」ボタン

● 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
● コンセントに電源プラグを差し込んだ後は「ソフト」で運転します。

切り忘れ防止機能（8時間オートオフ）

● 運転「入/切」ボタンを押して8時間経過すると自動的に停止します。
● 連続運転に変えたいときは、運転中に切タイマーボタンを押したまま、風量ボタンを3回押してください。
※一度、運転が停止します。再度運転「入/切」ボタンを押して運転してください。
※リモコンでは連続運転の設定はできません。
● 電源プラグを抜くと、連続運転は解除されます。

❷風量ボタン

● 押すたびに風量が切り換わります。
（風量表示ランプが点灯します。）

→ソフト → リズム風 → 弱 → 強 →（ソフトに戻る）
（ソフトランプが点滅）

リズム風

● 風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。

❸切タイマーボタン

● 押すたびにタイマー時間が切り換わります。
（タイマー表示ランプが点灯します。）

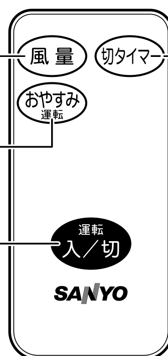
→ 1時間 → 2時間 → 4時間 → 連続運転（ランプは点灯しません。）→（1時間に戻る）

● 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。

操作部

風量表示ランプ ― 強 ○ / 弱 ○ / ソフト ○（リズム風(点滅)）
タイマー表示ランプ ― 4 ○ / 2 ○ / 1 ○（時間）
おやすみ運転表示ランプ
①おやすみ運転ボタン
風量
切タイマー
おやすみ運転
運転 入/切（8時間オートオフ）
SANYO

リモコン

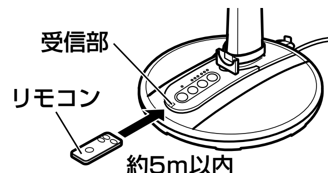


❷ 風量ボタン
① おやすみ運転ボタン
❶ 運転「入／切」ボタン

リモコンの使いかた

リモコンを受信部に向けてボタンを押します。

● 操作できる距離は受信部正面で約5m以内です。左右・上下方向ともに正面(中心)から離れるほど、操作できる距離は短くなります。



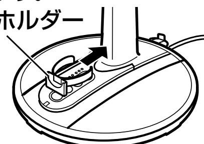
お願い

● 本機のリモコンで他のリモコン付扇風機も動作することがありますので、他の扇風機を取り扱い中はご注意ください。
● 受信部に直射日光が当たったり、インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。
● リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけないでください。破損・故障の原因になります。

〈リモコンを使用しない時は、リモコンホルダーに収納してください。〉

リモコンホルダーの取り付け

リモコンホルダーをスタンドにはめ込みます。



に運転「入／切」ボタンまたはおやすみボタンを押してください。
が回転しない場合は、「強」運転で始動させた後に「ソフト」運転に切り換えてください。

❷ 風量ボタン

❸ 切タイマーボタン

❶ 運転「入／切」ボタン

❸ 切タイマーボタン

おやすみ運転のしかた

● おやすみ運転は、設定された風量とタイマー時間によって自動的に風量が変化し、タイマー時間が経過すると自動的に停止します。
(おやすみ運転図をご参照ください。)

① おやすみ運転ボタン

- コンセントに電源プラグを差し込んだ後に、おやすみボタンを押すと、弱風で2時間運転します。
- お好みにより、風量・タイマー時間を切り換えてください。
- 押すたびに「おやすみ運転入」、「おやすみ運転切」が切り換わります。
- 「おやすみ運転」では、おやすみ運転表示ランプが点灯します。

❷ 風量ボタン

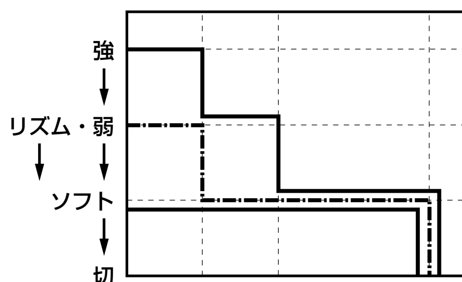
❸ 切タイマーボタン

おやすみ運転図

- 設定された風量とタイマー時間によって次のように自動的に切り換わります。

(例) 風量 強・タイマー 1時間のとき

強(15分)→弱(15分)→ソフト(30分)→切



タイマー1時間のとき	15分	30分	1時間
タイマー2時間のとき	30分	1時間	2時間
タイマー4時間のとき	1時間	2時間	4時間

メモリー機能

- 運転停止後、運転「入／切」ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。
(タイマー時間はメモリーされません。)
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

お知らせ

- 長時間ご使用にならないときは 節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1.4Wの電力を消費します。)

各部のなまえと使いかた

後ガード
前ガード
首振りつまみ
モーター
首振り角度調節レバー
ネックピース
スライドパイプ
羽根
リモコン
スライド固定ボタン
リモコンホルダー
スタンド
電源プラグ収納部
コードリール
コード
電源プラグ
ベース
受信部
操作部

電源プラグがコンセントに差し込まれていると、ベースの一部が室温より約10℃高くなりますが故障ではありません。
(マイコンを使用しているためです。)

お願い

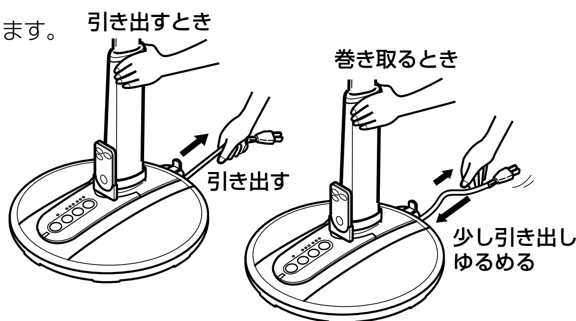
- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。
  雑音が入ることがあります。

コードリール

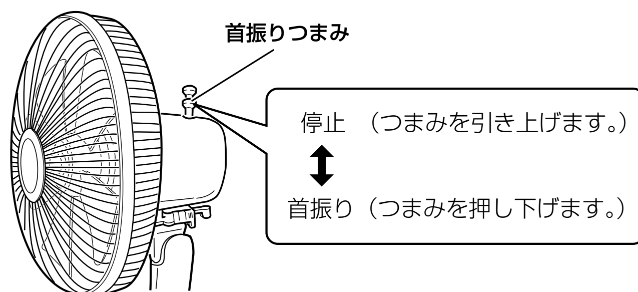
- スタンドを押さえ、電源プラグを持って、コードを引き出します。
- コードを巻き取るときは、一度少し引き出して、ゆるめて巻き取ります。

お願い

- コードの上にベースを載せないでください。
- コードは赤印以上引き出さないでください。
- 巻き取れない場合は、もう一度コードを引き出して巻き取ってください。
- ベースは引きずらないでください。
  床やたたみをキズつけることがあります。



首 振 り つ ま み



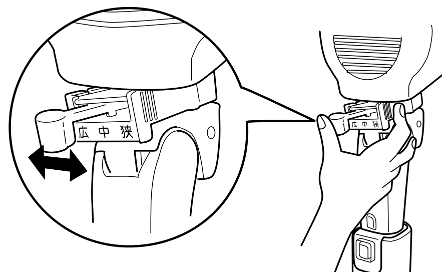
風向調節（ネックピース）



- モーターを持って動かすとスタンドの向きを変えずに風向きを左右(各45°)、上(18°)、下(12°)に変えることができます。

首振り角度調節

- 首振り角度調節レバーをお好みの角度に合わせると「狭」「中」「広」の３段階に首振り角度を調節できます。

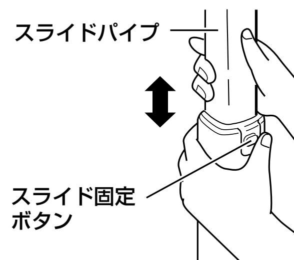


スライド固定ボタン

- 一番下に押し下げると自動的に固定になります。
- 一番下から高く上げたい場合は、スライド固定ボタンを押さえながらスライドパイプを上げます。

ご注意

- **スライドパイプが上がりにくい場合は、一度スライドパイプを押し下げてからスライド固定ボタンを押さえてスライドパイプを上げてください。**



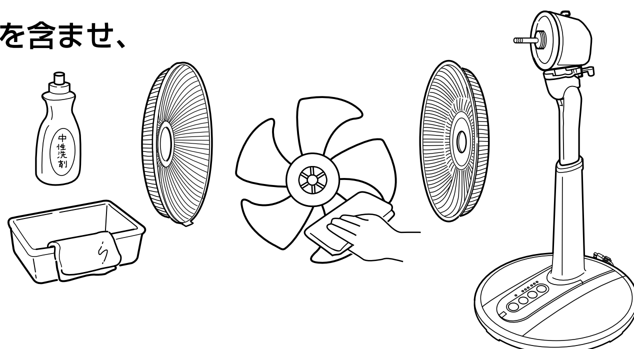
お願い

- 持ち運ぶ時は、スライドパイプを押し下げて確実に固定してください。

お手入れのしかた

● 「組立てかた」と逆の順序で分解してください。

● 柔らかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞ってからふきます。

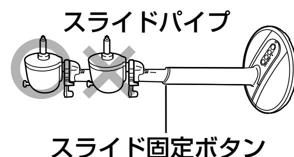


⚠ 警告

● 安全のため、運転を止め電源プラグをコンセントから抜く。

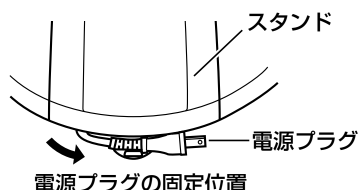
● スライドパイプは必ず伸ばす。

（縮めたままで「スライド固定ボタン」を押すと、スライドパイプが急に伸びて危険です。）



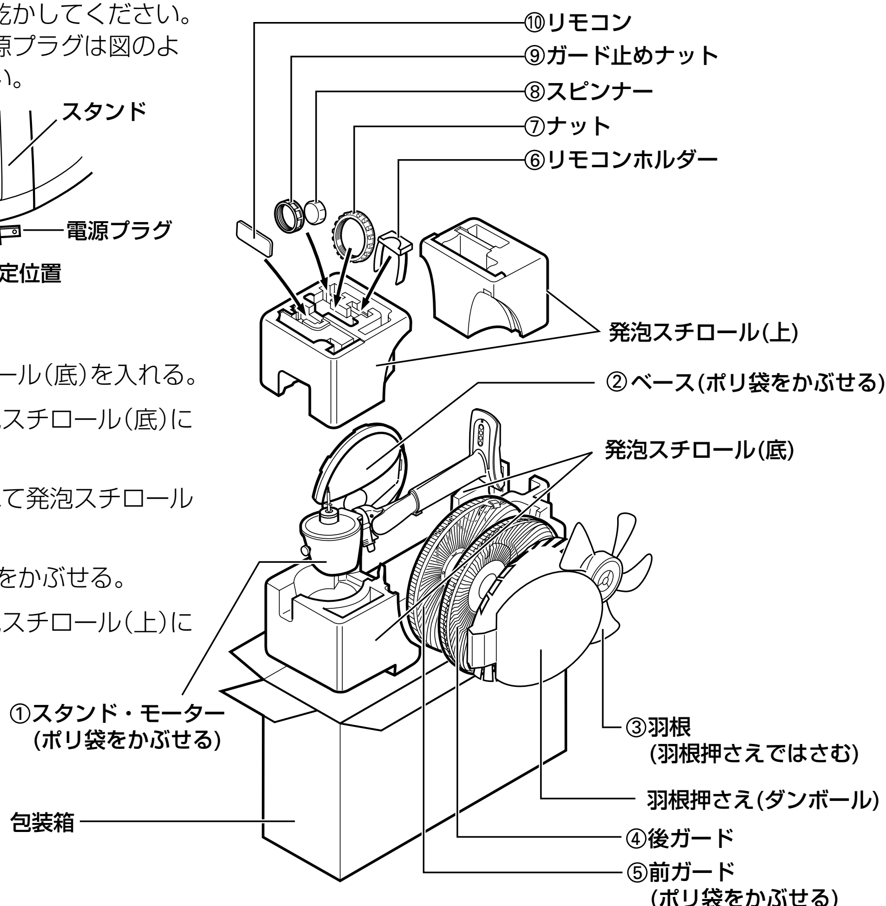
お願い

● ベンジン・シンナー・みがき粉・アルカリ性洗剤などは使わないでください。(変色・変形・割れの原因になります。)
● 収納する前にはよく乾かしてください。
● 収納するときは、電源プラグは図のように固定してください。



■収納のしかた

1 包装箱に発泡スチロール(底)を入れる。
2 ①～②の部品を発泡スチロール(底)に順番に納める。
3 ③～⑤の部品を重ねて発泡スチロール(底)に納める。
4 発泡スチロール(上)をかぶせる。
5 ⑥～⑩の部品を発泡スチロール(上)に順番に納める。



故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	点　検　事　項
●運転「入／切」ボタン・おやすみボタンを押しても羽根が回転しない。	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●羽根は回転するが異常な音がする。	●羽根・ガードが確実に取り付けられていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●リモコンで動作しない。	●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか。
●「ソフト」運転で羽根が回転しない。	●「強」で始動させた後、「ソフト」運転に切り換えてください。

保証とアフターサービス　（必ずお読みください。）

保証書

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

● 扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

● 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

故障かな？と思ったら（10ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を！



こんな症状はありませんか

●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
●コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
●運転中、異常な音がする。
●本体が変形していたり、異常に熱い。
● こげくさい臭いがする。
● その他の異常・故障がある。

こんなときは ➡

使用を中止してください。
故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

仕　様

電　圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(rpm)	風速(m/min)	風量(m^3/min)	製品質量(kg)
100	50	45	1,030	190	43	3.7
	60	47	1,030	190	43	

※消費電力、回転数、風速、風量は「強」の値です。
取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

三洋電機株式会社
生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194－4

9BF-6-P111-332AF-0 0307